

項番	カテゴリ	質問事項	回答
1	CI ツール連携	Agile ⁺ Relief Mavenプラグインをインストールする際、「BUILD FAILURE」というメッセージが表示され、インストールができません。	Agile⁺ Relief Mavenプラグインのインストール時に指定したコマンド引数に誤りがあるため、当該メッセージが出力されている可能性があります。以下の項目を確認してください。 - 正しいコマンド引数が指定されていること。 ※ コマンド引数の詳細は、『Agile⁺ Relief CI ツール連携機能使用説明書』－"2.3.2 インストール"を参照してください。 - コマンド引数に指定するプロパティに空白が含まれていないこと。 [参考] 『Agile⁺ Relief CI ツール連携機能使用説明書』(V1L10版)－"2.3.2 インストール"の【Mavenローカルリポジトリにインストールする場合】に記載した例に誤りがあります。そのまま指定した場合は、当該メッセージが出力されます。以下の正しいコマンドを指定してください。 <pre> (正) mvn install:install-file -Dfile=agileplusrelief-maven-plugin-1.0.jar -DgroupId=com.fujitsu.jp.fst.agileplusrelief.maven -DartifactId=agileplusrelief-maven-plugin -Dversion=1.0 -Dpackaging=jar -DgeneratePom=true (誤) mvn install:install-file -Dfile=agileplusrelief-maven-plugin-1.0.jar -DgroupId=com.fujitsu.jp.fst.agileplusrelief.maven -DartifactId= agileplusrelief-maven-plugin -Dversion=1.0 -Dpackaging=jar -DgeneratePom=true </pre> 備考：改行した記述をしていますが、実際は改行せず記述してください。
2	CI ツール連携	Jenkinsジョブの「成果物を保存」の設定時に「(指定した内容)に該当するものではありません。」というメッセージが表示されます。	Agile⁺ Reliefの品質状況結果ファイル出力先と、Jenkinsジョブの「成果物を保存」の対象フォルダが異なっているため、当該メッセージが出力されている可能性があります。以下の項目を確認してください。 1. Agile⁺ Reliefの設定 品質状況結果ファイルの出力先に、Jenkinsのワークスペース(*)配下のフォルダが指定されていること。 品質状況結果ファイルの出力先は、以下の箇所指定します。 - Agile⁺ Relief コマンド(arqm)を使用する場合 arqmコマンドの -o オプション - Agile⁺ Relief Maven プラグインを使用する場合 POM ファイル(pom.xml)のconfiguration タグ内、arOutputDirectoryプロパティ 2. Jenkinsジョブの設定 "ビルド後の処理>成果物を保存>保存するファイル"に、Agile⁺ Reliefの品質状況結果ファイルの出力先が指定されていること。 指定の際は、Jenkinsのワークスペース(*)からの相対パスを指定します。 (*) <Jenkinsワークスペースフォルダ>\<Jenkinsジョブ名> または <Jenkinsカスタムワークスペースフォルダ>

[参考]

Jenkinsジョブの新規作成時には、成果物として保存するファイル(フォルダ)が存在しないため、当該メッセージが出力されます。

この場合は、メッセージを無視してJenkinsジョブの設定を保存し、ジョブを実行してください。Jenkinsジョブ実行時(Agile® Relief実行時)に、品質状況結果ファイルが出力され、Jenkinsの成果物として保存されます。